

## 日本鐵鋼協會記事

出帆の香取丸にて米國經由、渡英の途に着けり。

### ◎入退會者

前號報告後入退會を承諾せられたる會員左の如し。

#### 退會者（住所及職業）

名古屋市南區熱田東町夜寒三四 電氣製鐵所技手 準會員 關東音吉  
橫須賀市公鄉二二六三 浦賀船渠會社技師 正會員 鈴木重義

#### 入會者（住所及職業）

栃木縣足尾銅山 足尾鑛業所長 正會員 木部一枝  
東京府北豐島郡高田村一四八二 鑛業 同 山崎角次  
東京府荏原郡目黒村下目黒六八二  
富士製鋼株式會社取締役 同 藤井光五郎  
東京市芝區琴平町二 鑛業及貿易 同 丸尾千代太郎  
和歌山縣和歌山市外小雜賀  
神戶市脇濱町一丁目 和歌山電氣製鋼所技手 准會員 米島左馬藏  
東京市神田區袋町一一 明道館内 神戶製鋼所 同 津上雄三  
東京市下谷區谷中坂町七七 東京帝國大學冶金科學生 同 小倉三郎  
大阪市北區西野田江成町四〇三 木村方 東京帝國大學冶金科學生 同 手島志乃夫  
藤村機械株式會社 同 鈴木德藏

大正七年十一月六日（水曜日）午後五時より本會事務所に於て理事會を開く、當日の會議事項左の如し。

一、本會購求圖書目錄調査件

一、會誌交換件

一、家具備附件

一、其他會務に關する件

當日出席者は左の諸氏なり。

今泉嘉一郎 野呂景義

### ◎編輯會

大正七年十一月六日（水曜日）午後五時より編輯會を開き會誌第四年第十一號の原稿を選定せり、當日出席者は左の諸氏なり。

櫻井 爭三 室井嘉治馬 渚 一麿 落合畑三郎  
井上 克己 川上 義弘代理淺尾氏

### ◎會員消息

本會編輯委員陸軍砲兵少佐川上義弘氏は、官命を帶びて二年間英國に留學せらる、十一月八日東京驛發、同日横濱

東京市四谷區大番町二四 日本化工株式會社參事 同 藤村機械株式會社 同 鈴木德藏  
東京市牛込區山吹町一六 鐵鋼販賣者 同 中村信次郎  
京城府仁寺洞二二〇 滿鐵會社京城管理局工場 同 山崎信吉  
東京府南葛飾郡大島町大島製鋼所 同 富谷好藏

神戸市脇濱町一丁目	神戸製鋼所員 同	満田十次	神戸市脇濱町一丁目神戸製鋼所	満田良平
東京市外大久保町字百人町二四四	淺野合資會社技師 同	草野茂	東京市麁町區内幸町一ノ五帝國海事協會	篠原暫十郎
東京市外千駄ヶ谷町四二二	鎌業同	市川代治	大阪市北區曾根崎新地三丁目十一	黒木逸作
支那天津日本租界	日支貿易商同	秋田竹三郎	廣島縣安藝郡仁保村廣島製作所	鈴木尙友
①轉居（新住所左の如し）			福岡縣小倉市堺町一〇一	村上正輔
東京市本郷區真砂町三八	吳市吳海軍工廠砲熐部海軍造兵技士	小島四郎治	大阪府泉花郡高石町大高庄右衛門方	小河原藤吉
上海廣東路三六號三階森事務所	兵庫縣武庫郡住吉村濱新田九三四ノ一九	西津鶴吉	大分縣別府町字不老町藤川別莊	石川重遠
東京市本郷區駒込千駄木町一四四	和田正世	和田長平	京都府山中平通六丁目三九番屋敷ノ二	竹内正彦
八幡市外板堀村荒生田	長崎縣東彼杵郡早岐港早岐鐵工所	淺野侯寛治	神戸市岡崎町池ノ内八四	永田敬輔
長崎縣東彼杵郡早岐港早岐鐵工所	神戸市脇濱町神戸製鋼所	原野公	福岡縣八幡市前田九州銑鐵株式會社	北川正太郎
北海道小樽區三菱商事株式會社出張所	東京府南葛飾郡小松川町下平井北陸銑鐵株式會社	久原清左衛門	名古屋市熱田兵器支廠内	今福嘉作
神戸市川崎造船所兵庫工場	東京府南葛飾郡小松川町下平井北陸銑鐵株式會社	玉井義雄	八幡市高見町五丁目六十五號	坪田修吉
神戸市和田岬三菱造船所	佐藤耕六	杉山三五郎	東京府下淀橋町宇柏木三五三	杉本正邦
大阪市外豐崎町南濱二〇八	柴田正雄	佐藤耕六	大阪市大阪砲兵工廠技術課	足立逸次
大阪市西區泉尾町一五九ノ二〇	坪田二男雄	新潟縣長岡市荒屋新町四三六	米田命春	杉本正邦
東京府住原郡入新井村不入斗東京瓦斯電氣工	白井齊知	東京市外下澣谷町七八五	安平	足立逸次
東京府上大崎長者丸二八三	古林卯三郎	中野弘策	米田命春	米田命春
佐賀縣武雄町出口	眞鍋良太郎	今井武藏	安平	今井武藏